

2011 安全報告書

1. お客様をはじめ、地元の皆様へ

平素は当社の鉄道事業に格別のご理解を賜り、誠にありがとうございます。当社では、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全・安定輸送に努めております。

この安全報告書は、鉄道事業法に基づき、当社における鉄道輸送の安全を確保するための取り組みや安全の実態を広くご理解いただくために公表するものです。安全に、しかも安心してご利用いただくため、ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

三岐鉄道株式会社
取締役社長 日比義三

2. 基本方針と安全目標

(1)基本方針

当社では、安全に関する基本方針を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

安全の確保は、輸送の生命である。
 規程の遵守は、安全の基礎である。
 執務の厳正は、安全の要件である。
 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先する。
 常に確認を励行し、連絡を徹底する。
 常に問題意識を持ち、改善に心掛ける。

(2)安全目標

2010年度は皆様のご協力もあり安全目標を達成できました。引続き2011年度も次の目標を掲げ、社長以下従業員全員、目標達成に向けて取り組む所存です。

区分	項目	内容
定量的な目標	列車事故 (衝突・脱線・火災)	乗客の死亡を伴う事故の発生件数 0 件
	人身障害事故	発生件数 0 件
	踏切障害事故	発生件数 0 件

3. 事故等の発生状況と再発防止対策

(1)鉄道運転事故(列車衝突・列車脱線・列車火災・踏切障害・道路障害・鉄道人身障害・鉄道物損)において2010年度に発生した事故は、1件です。

列車脱線事故	発生件数
0	0
踏切障害事故	発生件数
1	1

年度	2006	2007	2008	2009	2010
発生件数	2	1	3	0	1
死傷者数	1	0	0	0	1
(内、死亡者数)	1	0	0	0	0

(2)輸送障害(運休又は30分以上の遅延)

2010年度に発生した輸送障害は、次の5件で、内訳は以下のとおりです。

単位(件)

鉄道内原因					鉄道外原因		
係員	車両	土木	電気	その他	自然災害	踏切	その他
0	1	0	1	1	2	0	0

車両・電気設備の故障により3件の列車運休・遅延を生じ、お客様には大変ご迷惑をお掛けしました。点検整備を確実にを行い未然防止に努めます。

(3)インシデント(事故の兆候)

2010年度に発生したインシデントは、2件です。ともにJR富田構内側線において軌間拡大が発生し、脱線に繋がる事故の兆候として報告したものです。これを受け、マクラギコンクリート化工事を進めています。

(4)行政指導等

2010年度に受けた行政指導等は、0件です。

4. 輸送の安全を確保するための取り組み

(1)人材教育

当社では、お客様の安全と輸送の安全に役立つよう、



全国安全週間に先立ち、毎年6月本社で「安全大会」を実施しています。外部講師を招いて講演会を開催するとともに、毎年1職場の持ち回りで安全活動発表を行い、職員の意識高揚に努めています。

(2)異常時訓練

年末年始輸送安全総点検（毎年12月10日～翌年1月10日）の際、運転事故や信号故障、災害を想定した訓練を実施しています。また2010年11月22日には、四日市市北消防署と合同救助訓練を実施しました。連絡体制確認や鉄道の仕組み等の研修を行い、相互理解を深めました。



四日市北消防署との合同訓練（2010.11.22）

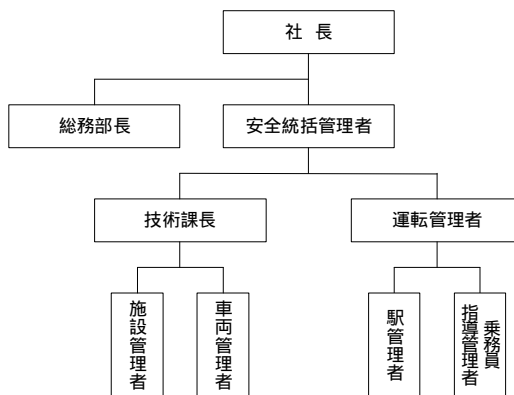
(3)安全のための投資と支出

2010年度には、三岐線における分岐器補修工事、ならびに北勢線における維持修繕工事を実施したため、安全関連設備投資と修繕費の合計額が約3億6千万円（営業収入の約26%）にのびりました。

- <2010年度に実施した主な工事>
- 〔三岐線〕
- ・富田構内マクラギ更換工事（富田構内）
 - ・分岐器補修工事5基（平津・丹生川・東藤原）
 - ・踏切制御器更新工事（5箇所）
 - ・萱生川河川改修工事（橋梁架替）
- 〔北勢線〕
- ・並マクラギ更換工事（全線）
 - ・架線柱補修工事（星川）

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を結成し、各責任者の責務を明確にしています。



責任者	役割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者 (専務取締役)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
運転管理者 (三岐運転区長)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する
乗務員指導管理者 (三岐/北勢運転区長)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する
駅管理者 (第一・二管理区長)	運転管理者の指揮の下、駅構内の列車及び車両の運行に関する事項を統括する
技術課長	安全統括管理者の指揮の下、施設、車両に関する事項を統括する
施設管理者 (施設区長)	技術課長の指揮の下、施設に関する事項を統括する
車両管理者 (保々・北大社車両区長)	技術課長の指揮の下、車両に関する事項を統括する
総務部長	輸送の安全の確保に必要な、投資・予算・要員計画等の事項を統括する

6. 安全対策工事等の記録写真



北勢線並マクラギ更換工事



萱生川河川改修工事

7. ご連絡先

この安全報告書に関するご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。なお、ご連絡先は次のとおりです。

〒510-8014
三重県四日市市富田三丁目22-83
三岐鉄道株式会社
TEL: 059-364-2141(代表)
FAX: 059-364-2145
URL <http://www.sangirail.co.jp>
E-mail soumu@sangirail.co.jp